

水難事故にご注意！

埼玉県内で水の事故により消防が出動した事案は過去5年間の平均で年間154件、年々増加傾向にあります。

これからは、気温が上昇し、水遊びの機会が増えます。
この時期は、毎年、水難事故が発生しています。
自然状況は刻々と変化します。川の急な増水や川の状況も常に変化します。

- キャンプ場で、ほんの少し子どもから目を離した隙に、子どもが川の深みにはまり流された。
- 流された釣竿を取り戻すため、川に入ったら急流に流された。
- 遊泳禁止のところを泳いでいて力尽きてしまった。
- 水量が急に多くなり、中洲に取り残された。
- キャンプ場で酒を飲み、酔って川に入り流された。
- ボート遊びをしていたが、子どもにライフジャケットを着用させていなかった。

など、など

楽しみにしていた家族キャンプやバーベキュー、釣りなどが、悲惨な結果を招かないよう十分注意してください。

〔国土交通省ホームページから〕

川遊びのルール

- 自然が相手。自分の身は自分で守りましょう。
- 仲間と出かけ、お互いに注意して遊びましょう。
- 遊ぶ前には下見をし、遊んでいるときも天気や流れに気をつけましょう。
- ライフジャケットをきちんと着けましょう。
- 自然を感じ、思いっきり楽しみましょう。
- 川の近くにある看板には遊ぶ際の注意が書いてあります。きちんと読んで遊びましょう。
- こんな時にはすぐ避難！（川の水が急に増えるサインです）
 - ・水が流れてくる方の空に黒い雲が見えたとき

- ・落ち葉や流木、ゴミが流れてきたとき
- ・雨が降り始めたとき
- ・雷が聞こえたとき

○雨が降っても橋の下では絶対に雨宿りはしないでください。

〔関連ホームページ〕

○「河川水難事故防止週間」について

http://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000034502.pdf

○河川事故防止！

<http://www.mlit.go.jp/river/kankyo/anzen/index1.html>

○川の防災情報(国土交通省によるリアルタイムの観測情報)

<http://www.river.go.jp>